

2023年12月期 **決算説明資料**

株式会社バリューHR

東証プライム市場 6078

1. 2023年12月期決算概要

2. 2024年12月期業績予想・事業方針

3. 株主還元

4. 会社概要・事業概要



2023年12月期決算 - 通期決算サマリー

1) 【売上高、営業利益】ともに+15%以上の成長達成

主力のバリューカフェテリア事業において、健診代行サービスと特定保健指導の受注拡大が加速。 企業向け健康経営支援関連サービス(健診代行含む)の需要が高まり、受注の追い風となった。 費用では、業務委託(派遣社員含む)費用が増加。

2) 【財務状況】

株式会社大和総研と資本業務提携契約締結、第三者割当増資を実施。(資金調達額:約9億円)

バリューカフェテリア事業

●主要KPI:ユーザ数 (団体数)

207万名(457団体)

対23年30 +8万名(+15団体)

- ●健診代行サービス(健診受診者数) 及び特定保健指導数が大きく増加
- ●健康予測(疾病発症予測) シミュレーション提供開始

HRマネジメント事業

●契約健保数:対23年3Q +1健保

64 健保

- ●2023年は新規設立支援 **2**健保
- ●人材の採用遅れにより費用抑制、 営業利益は計画を上振れ。

コーポレートアクション

- 3社と業務資本提携を締結
- 1)株式会社大和総研 営業連携、新規サービス共同開発
- 2)株式会社SIGグループシステム開発体制の強化
- 3)ライフログテクノロジー株式会社 保健指導プログラム共同開発



2023年12月期決算-セグメント別 業績サマリー

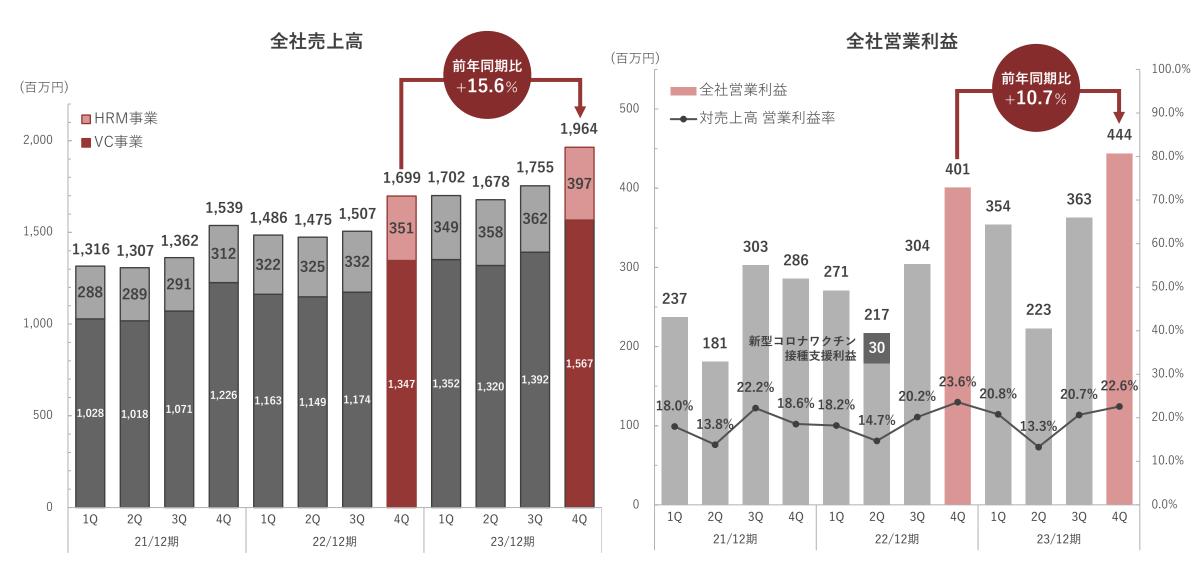
単位:百万円	2022年12月期 累計	構成比	2023年12月期 累計	構成比	前年比	2023年12月期 業績予想	対業績予想 進捗
売上高	6,168	_	7,100	_	+15.1%	7,120	99.7%
バリューカフェテリア事業	4,836	78.4%	5,632	79.3%	+16.5%	5,698	98.9%
HRマネジメント事業	1,331	21.6%	1,467	20.7%	+10.2%	1,422	103.2%
営業利益	1,194	19.4%	1,385	19.5%	+16.1%	1,430	96.9%
バリューカフェテリア事業	1,732	28.1%	1,951	27.5%	+12.7%	2,122	92.0%
HRマネジメント事業	313	5.1%	371	5.2%	+18.6%	283	131.1%
全社費用(管理部門)	△851	△13.8%	△937	△13.2%	+10.1%	△975	96.1%
経常利益	1,312	21.3%	1,459	20.5%	+11.2%	1,388	105.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	880	14.3%	970	13.7%	+10.1%	913	106.1%

【経常利益、純利益】営業外収益として主に有価証券売却益74百万円、受取配当金40百万円を計上。



全社売上高/営業利益(四半期推移)

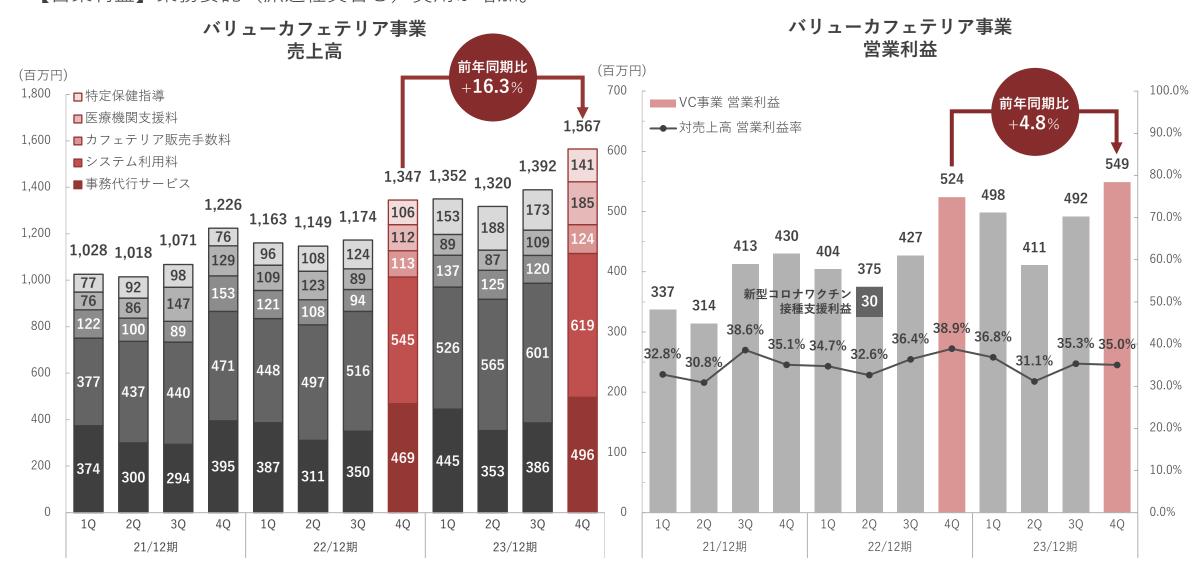
新規顧客の増加と既存顧客のサービス利用増加により、期初の計画通りに推移。





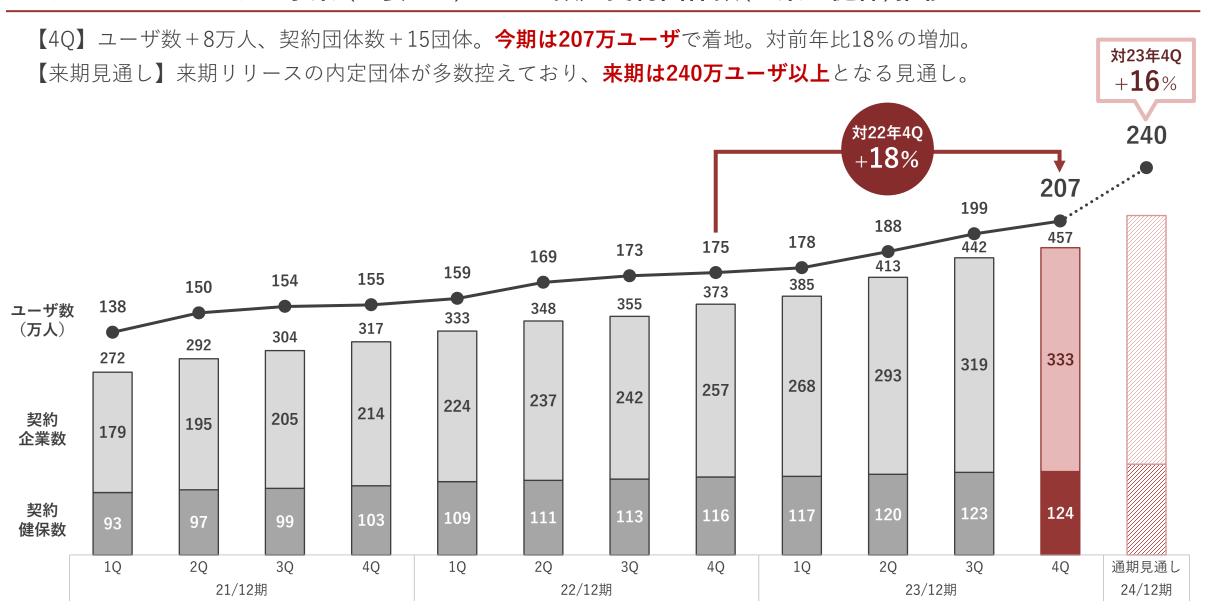
バリューカフェテリア事業 売上高/営業利益(四半期推移)

【売上高】新規顧客の増加と既存顧客のサービス利用増加により、各種売上が好調。 【営業利益】業務委託(派遣社員含む)費用が増加。





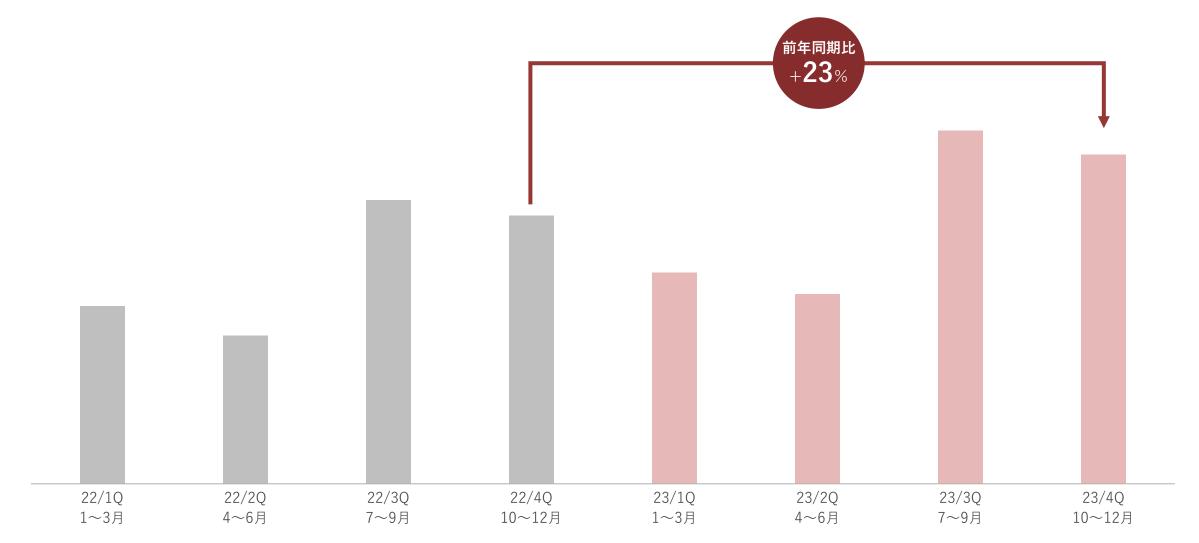
バリューカフェテリア事業 (主要KPI) ユーザ数/契約団体数(企業・健保)推移





バリューカフェテリア事業 健康診断受診者数 推移 前年同期比+23%

ユーザ数の増加に伴い、健診代行サービス (P36参照) における健康診断受診者数も年々増加。 例年、年度始めである4~6月 (2Q) の受診者数が少なく、7~12月 (3,4Q) に多くなる下期偏重傾向が継続。





バリューカフェテリア事業 特定保健指導数(初回面談数) 前年比+45%

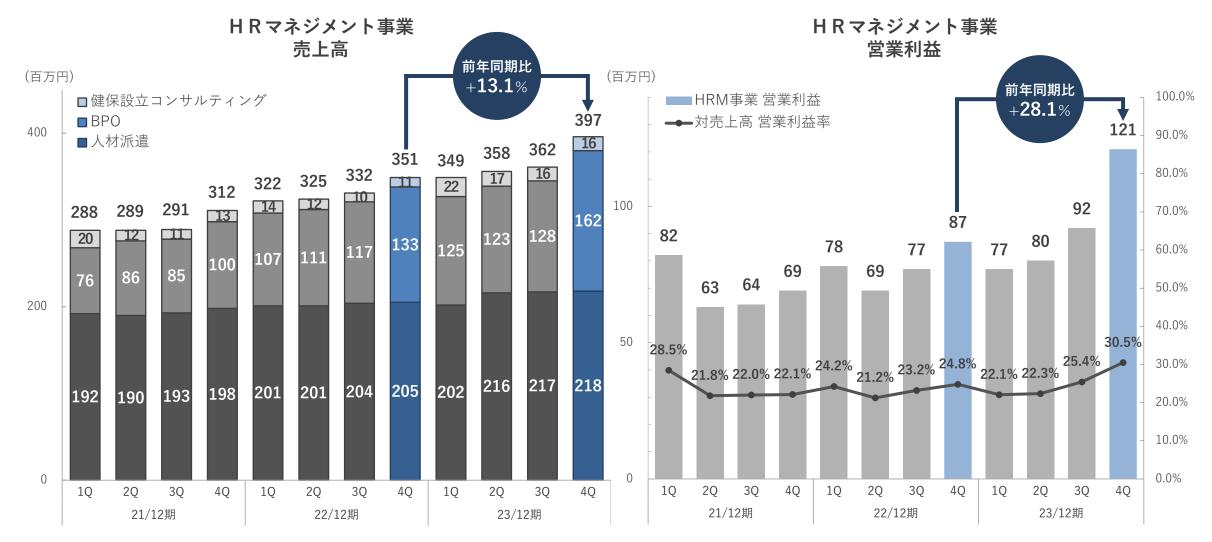
今期の特定保健指導数は対前年比45%増の17,700件達成。 来期も引き続き特定保健指導の受託契約団体の増加に伴い、指導数は約25%増加見通し。 対23年比 +25% (件数) 25,000 **4**Q 前年比 22,000件 **■** 3Q +45%**2**Q 20,000 17,700件 ■1Q 3,800 15,000 12,200 4,000 10,100 3,000 10,000 2,500 2,900 6,300 5,600 1,900 1,300 5,000 3,300 3,400 1,700 3,100 1,600 1,900 4,300 2,900 2,600 1,400 0 18/12期 19/12期 20/12期 21/12期 22/12期 23/12期 24/12期

(見通し)



HRマネジメント事業 売上高/営業利益(四半期推移)

【売上】4Qはスポットでの検認※代行サービスを22健保対応し増加。※被扶養者の認定基準資格についての定期調査 【営業利益】人材の採用遅れにより費用抑制、計画を上振れ。





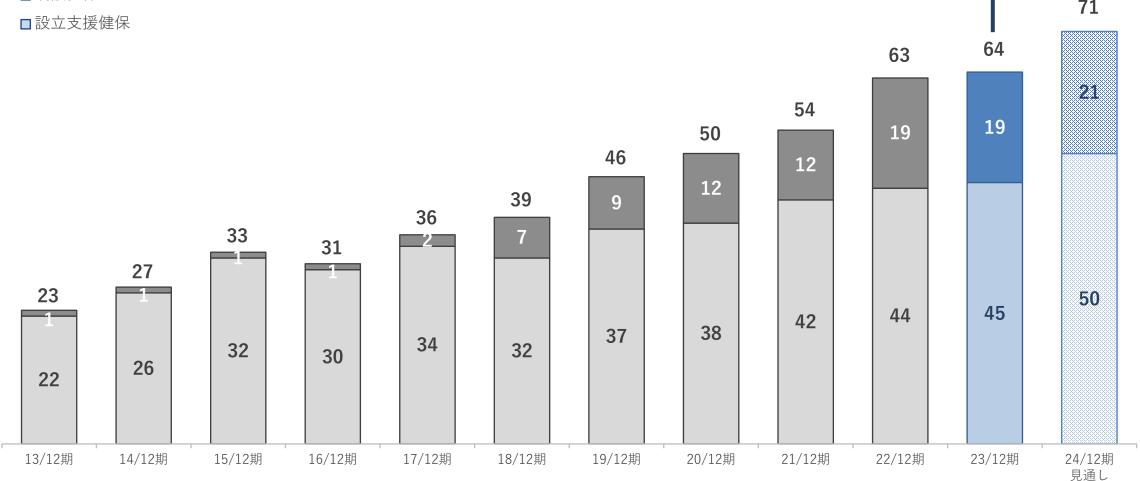
11

+7健保

HRマネジメント事業 (主要KPI) 契約健保数 推移

前期より+1健保増(設立支援+2、既設健保-1)の累計64健保契約中。 来期は5健保の新規設立支援と、既設の2健保からのBPOサービス受託が内定。

■既設健保



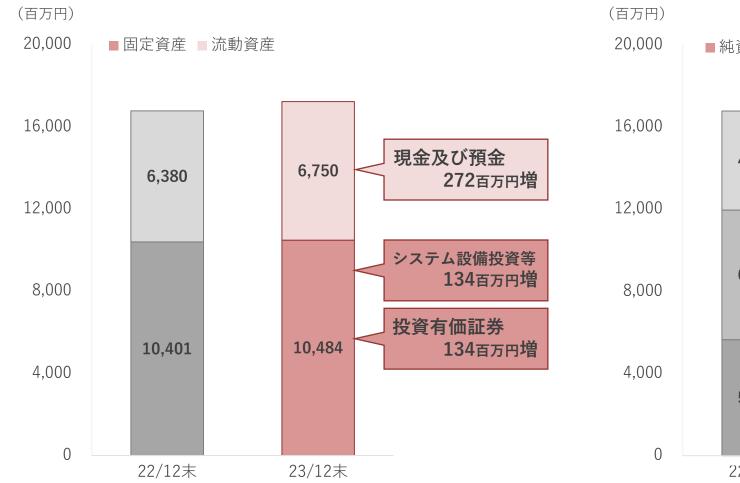


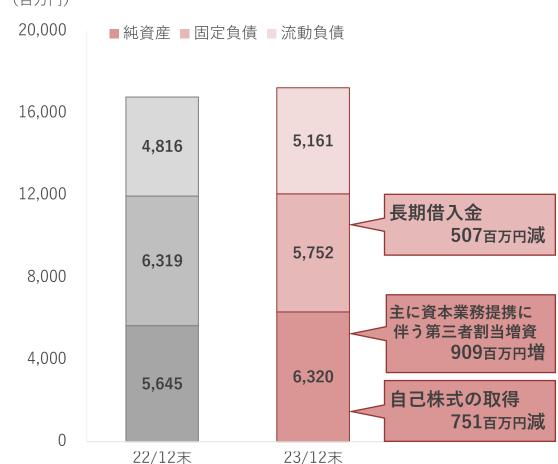
バランスシートの状況





自己資本比率 36.5% (対22年12月期+2.9%)





1. 2023年12月期決算概要

2. 2024年12月期業績予想・事業方針

3. 株主還元

4. 会社概要・事業概要



2024年12月期業績予想 セグメント別 業績予想サマリー

前期に続き、+15%の売上高成長を目指してまいります。

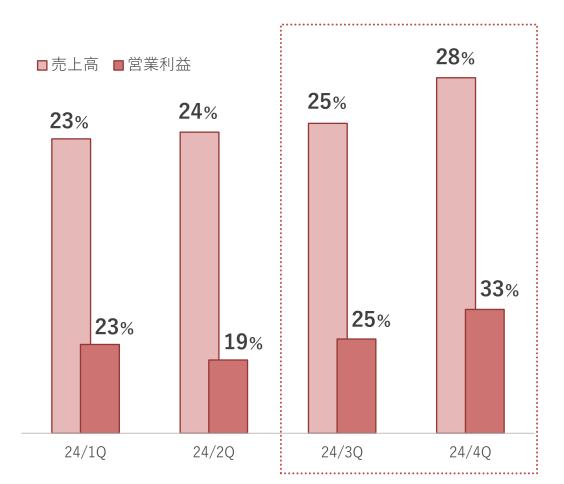
単位:百万円	2023年12月期 実績	構成比	2024年12月期 予想	構成比	前年比
売上高	7,100	_	8,165	_	+15.0%
バリューカフェテリア事業	5,632	79.3%	6,579	80.6%	+16.8%
HRマネジメント事業	1,467	20.7%	1,586	19.4%	+8.1%
営業利益	1,385	19.5%	1,435	17.6%	+3.6%
バリューカフェテリア事業	1,951	27.5%	2,115	25.9%	+8.4%
HRマネジメント事業	371	5.2%	339	4.2%	-8.5%
全社費用(管理部門)	△937	△13.2%	△1,020	△12.5%	+8.9%
経常利益	1,459	20.5%	1,500	18.3%	+2.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	970	13.7%	1,000	12.2%	+3.1%



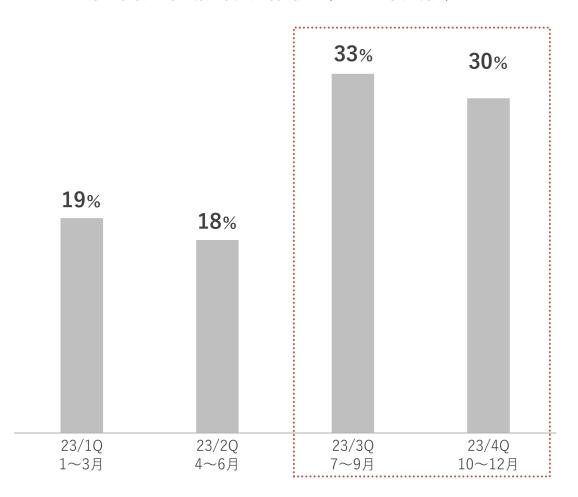
2024年12月期業績予想 – 売上高・営業利益の四半期推移に関する補足説明

バリューカフェテリア事業の事務代行サービス(健診代行サービス※P37参照)の売上は、健康診断の受診月の1、2ヶ月後の計上のため、売上計上時期の季節変動があります。例年2Qが最も低く、3Q・4Qに増加する下期偏重傾向。

売上高・営業利益 四半期推移 (予想)



健康診断受診者数 推移(2023年実績)





2024年12月期 事業方針サマリー

1) 【売上高】+15%以上の成長を目指す

【営業活動】業務提携先と協働による顧客基盤の拡大し、新規顧客の獲得を推進 【値上げ】システム利用料・事務代行サービス費用等の値上げを実施

2) 【営業利益】+3.6%成長、営業利益率は17.6%(前年比-1.9%)予定

【労務費UP】従業員の給与テーブル全面改定に伴い、賃上げ平均10%UP(2024年1月-) 【業務委託継続】業務委託のIT人材等を積極的に活用したシステム開発・DX化・業務効率化 を加速させ、さらなる事業成長と営業利益率の改善に向けた基盤強化の年。

バリューカフェテリア事業

●主要KPI:ユーザ数 (内定)

2023年度 2024年度

207万人→240万人~を目指す

●システム機能拡充、DX化推進 既存サービスの基盤強化

HRマネジメント事業

●主要KPI:契約健保数(内定)

2023年度 2024年度

<内訳>

・新規設立5健保

64健保→ 71 健保~を目指す

●BPO人員体制の強化 翌期以降の受注体制づくり

人的資本経営

- ●待遇改善
- ●採用強化(新卒・中途)
- ●人材育成の推進
- ●健康経営銘柄 連続選定を目指す



【バリューカフェテリア事業】健康保険組合/企業における市場規模と当社シェア

健康組合総数・日本国内企業数を鑑み、まだまだ成長する余地あり。

健康保険組合総数 1,387

VC事業 契約健康保険組合数 124



当社シェア

■契約健保数:

出所:「令和3年度(2021年度)健康保険組合の予算編成状況」健康保険組合連合会

日本国内の企業数 約500万社約5,700万人

日本国内の企業数(300名以上) 約1.3万社 約900万人

VC事業 契約企業数(300名以上) ※健保内の企業含む 800社 176万人



当社シェア

■契約企業数:

■契約ユーザ数: 19.6%

出所:「令和3年経済センサス活動調査」総務省統計局より当社作成



【人的資本経営】待遇改善、採用強化、人材育成の推進

1

待遇改善



- 1) 給与テーブルの全面改定
- **2)昇給率10%UP (2024年1月~)** ※参考:2023年の昇給率 4.6%UP
- **3)新卒給与/中途採用時の給与改定** 例)大卒22.5万円→24万円へ改定

2

採用強化(新卒・中途)



- 1) 採用予算 対前年 2 倍以上 広報・露出を強化 エージェント連携強化
- 2) リファラル採用制度導入 報酬制度を新規設計 (入社者&紹介者の双方)

3

人材育成の推進



- 1)入社後の研修・OJT、 オンボーディングの見直し
- 2) 資格取得支援・研修体系見直し
- 3) 評価制度の見直し
- 4) ES分析に基づいた改善

1. 2023年12月期決算概要

2. 2024年12月期業績予想・事業方針

3. 株主還元

4. 会社概要・事業概要



当社は、持続的な成長と株主の皆様への安定的かつ継続的な利益還元をバランスよく行なっていく方針です。 利益配分は、配当性向50%以上を基準として、経営成績、将来の事業展開および投資予定等を勘案しつつ、 継続的かつ安定的な配当成長に努めてまいります。

株主還元につきましては、還元原資を「配当」と「株主優待」に振り分けています。

【配当】 配当性向50%以上を基準



【株主優待】

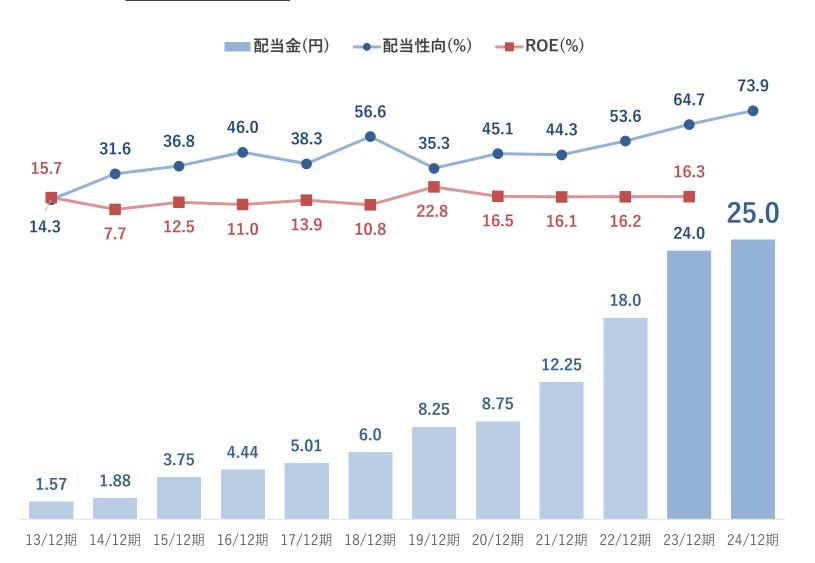
自社の健康管理サービス 「バリューカフェテリア」の提供

1単元(100株)	配当金	株主優待	配当&優待 利回り
		【1年目】 2,500Pt (6,600円会費無料)	8.4%
136,200円 ※2024年2月13日終値ベース	2,400円 ※2023年12月期配当実績	【2年目】 3,500Pt (6,600円会費無料)	9.2%
7. 202 1 2/J 10 H // IE	ALOLO I ILIJINJED I JANK	【3年以上】 5,000Pt (6,600円会費無料)	10.3%





上場以来12期連続増配



配当方針

配当性向 50%以上

2024年12月期 配当金(予想)

25_{円 期末 13円}



株主優待

- ◆「バリューカフェテリア®」の主な機能
- 1. 個人の健康情報のデジタル化による経年管理の実現
- 2. 健康行動をサポートする商品を取り揃えたECサイト

23,000点以上の健康関連商品を 会員価格かつ贈呈ポイントでご利用可能!





















1. 2023年12月期決算概要

2. 2024年12月期業績予想・事業方針

3. 株主還元

4. 会社概要・事業概要



会社概要・クレド(ミッション・ビジョン・カルチャー)

健康管理サービス、健保設立・運営支援のリーディングカンパニー

独自開発の健康管理サービスの提供により、企業・健康保険組合・個人の健康管理を支援し、 一人ひとりの健康寿命の延伸とウェルビーイングの実現に貢献します。

会社名	株式会社バリューHR	
事業内容	・自社開発したバリューカフェテリア®システムで、 健康情報のデジタル化サービス、各種健康管理サービス (健診予約、健診結果管理、特定保健指導、カフェテリア プランなど)をワンストップで提供。 ・健康経営・データヘルス支援サービスの提供。 ・健康保険組合の新規設立支援、事務運営に係わる BPOサービスの提供。	
代表者	代表取締役社長 藤田 美智雄 2001年7月 2013年10月 (東証プライム:6078)	
設立		
上場日		





≫MISSION 我々の使命

一人ひとりの健康管理・健康行動を支援することで 健康生活と健康寿命の延伸に貢献します。

≫VISION 我々の目指す姿

「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」 として絶対的なサービスを提供します。

≫ CULTURE 我々が大切にすること

お客さまから教わり、学び、そして信頼される仕事を続けます。





代表取締役社長 藤田 美智雄

1960年青森県弘前市生まれ。1982年国際商科大学(現東京国際大学)卒業。 アーサー・アンダーセン会計事務所(現有限責任あずさ監査法人)入所。その後、メリルリンチ 証券会社(現BofA証券)、青山監査法人(現PwCあらた有限責任監査法人)で人事部長 兼 人事 コンサルタント業務に従事。1998年にプライスウォーターハウスコンサルタントへ転籍。そこで 健康保険組合の分割・設立業務に携わったことをきっかけに、2001年バリューHRを創業。



代表取締役副社長 藤田 源太郎

1985年東京都生まれ。2008年中央大学文学部卒業後、新卒で当社入社。 カフェテリアプランの運営企画を担当。その後、健康保険組合の新規設立支援コンサルティング 営業を経た後、社長室長として新規事業やアライアンスに従事。2014年に取締役に就任、 カフェテリア事業本部を担当。2019年より専務取締役に就任、経営企画室長としてIRを担当。 2021年に代表取締役副社長に就任。

経営陣の紹介



取締役

取締役副社長

飯塚 功

一般財団法人日本がん知識普及協会の医療事業部長として 施設・巡回健診の責任者を経験し、職域における生活習慣病・ メンタル疾患者の早期発見の重要性を体感。

2005年より当社に参画し、健保組合における効果的な保健 事業の実施に尽力。2019年に取締役副社長に就任。 ヘルスケアサポート事業本部長と営業本部管掌を兼務。

常務取締役CIO

大村 祐司

ソフトウェアエンジニアとして個人事業を開業後、 2001年より当社に参画、取締役情報システム本部長として、 バリューカフェテリア®システムの開発・構築に従事。 2014年に常務取締役に就任。 情報セキュリティ・コンプライアンス室長を兼務。

社外取締役

取締役

唐澤 剛

厚生労働省に入省後、老人保健法の改革や介護保険制度の 創設に尽力し、2014年には同省保険局長に就任。同省退任後、 社会福祉法人サン・ビジョン理事長、佐久大学客員教授、 シミックホールディングス株式会社の社外取締役などを 務める。2019年当社社外取締役に就任。

取締役

柳澤彰子

アーサーアンダーセン・アンド・カンパニー、駐日デンマーク 大使館を経て駐日英国大使館入職後、国際通商部主席商務官 として英国の対日プロモーションの牽引と輸入拡大に尽力。 現在は早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員、 スターリング大学研究員(マインドスポーツ)などを務める。 2022年当社社外取締役に就任。

社外取締役 (監査等委員)

吉益 裕二

取締役(監査等委員)有限責任監査法人トーマツにて 約40年間監査業務を経験。 退所後、吉益公認会計士事務所 を立ち上げ、みずほ証券の社外 取締役、日本生命主要子会社 2社の社外監査役を務める。 2017年当社社外取締役に就任。

取締役 (監査等委員)

中西 明典

厚生労働省に入省後、厚生大 臣官房長、社会保険庁長官に 就任。同省退任後、社会保険 診療報酬支払基金の理事長や、 あいホールディングスの代表 取締役社長を務める。 2016年当社社外取締役に就任。

取締役(監査等委員)

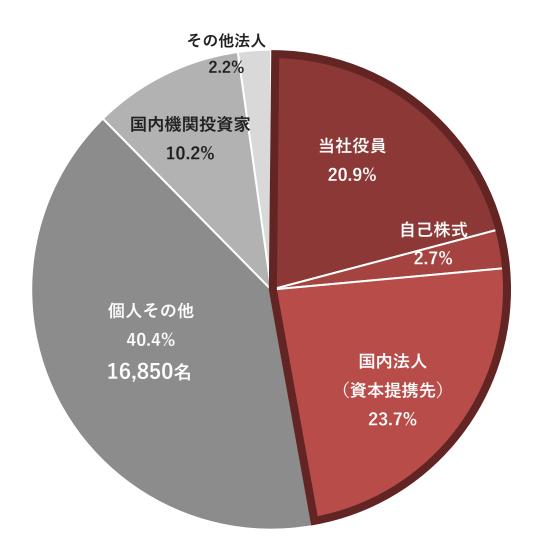
吉成 外史

会計士補としてアーサー・ア ンダーセン会計事務所に入所。 司法試験合格後は法律事務所 を開設し、30年以上に亘り 弁護士業務に従事。タカラ トミーなど東証一部ト場会社 等多数の監査役を務め、 2017年当社社外取締役に就任。





所有者別分布状況



大株主の状況(資本業務提携先以外の金融機関を除く)

No	株主名		比率(%)	当社との関係
1.	藤田 美智雄		16.75	当社代表取締役社長
2.	㈱あまの創健		6.05	資本業務提携先 (上場前より)
3.	大同生命保険㈱		5.49	資本業務提携先 (2016年6月~)
4.	東京海上日動火災保険㈱		3.57	資本業務提携先 (2021年12月~)
5.	株法研		2.77	資本業務提携先 (上場前より)
6.	(株)バリューHR		2.66	自己株式
7.	株大和総研		2.55	資本業務提携先 (2023年11月~)
8.	吉成 外史		1.92	当社社外取締役 (監査等委員)
9.	森嶋 正		1.86	当社元役員
10.	アドソル日進㈱		1.76	資本業務提携先 (2019年5月~)
		計	45.38	

VALUE | | | | |

沿革

2001年7月

東京都渋谷区恵比寿に設立、有限 責任監査法人トーマツグループの 健保組合設立に関する業務受託

2001年11月

健保の保健事業を対象とした「バリューカフェテリア®」 サービス開始

2005年5月

健康診断業務及び 健康管理データを利用した 健康管理支援サービスを開始

2008年7月

特定健康診査及び特定保健指導の 実施に関する代行機関番号取得 (91399048)

2009年7月

健康管理事業の拡大に伴い、 青森県弘前市にデータセンター を開設

2010年12月

本社機能を東京都渋谷区千駄ヶ谷に移転。「バリューHRヘルスケアセンター」を開設。

同ビル内に提携医療機関「バリューHRビルクリニック」の新規開業支援。人間ドック、 各種健康診断サービスを提供。

2013年10月

東京証券取引所 JASDAQ市場へ上場

2014年11月

東京証券取引所 市場第二部へ市場変更

2016年12月

東京証券取引所 市場第一部へ昇格

2019年7月

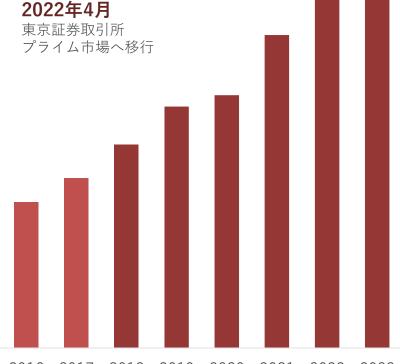
青森県弘前市に オペレーションセンターを開設

2023年12月期 売上高

7,100百万円

2020年12月

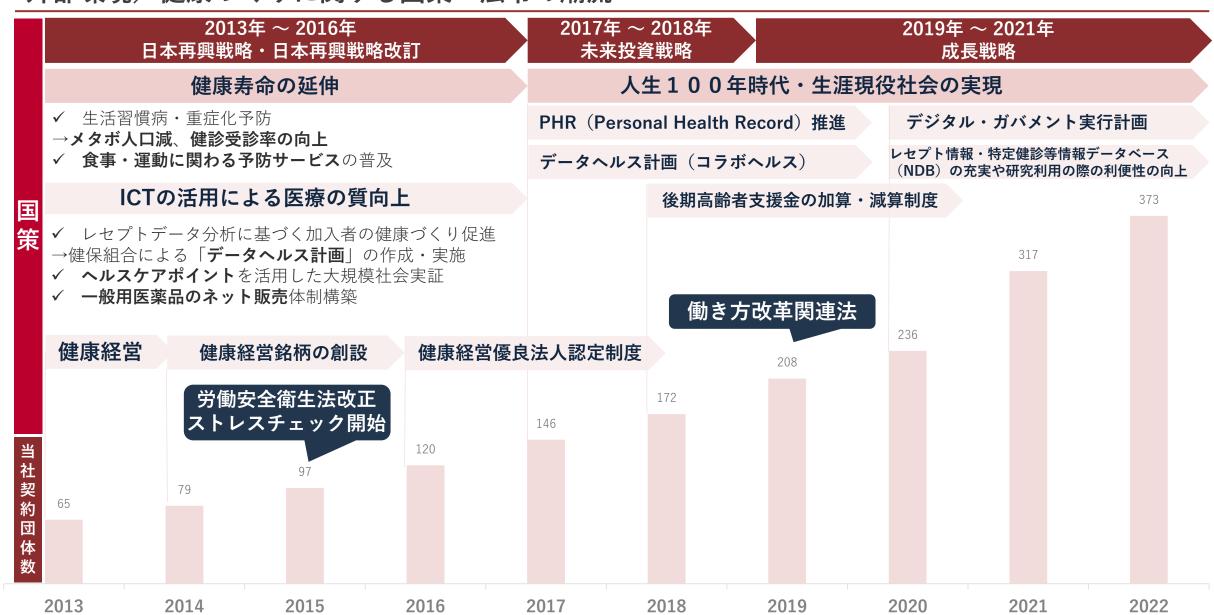
新事業用ビル「バリューHR代々木 ビル」竣工、本社機能を移転。



2002 2004 2008 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2003 2005 2006 2007 2009 2023



外部環境/健康づくりに関する国策・法令の潮流





健康管理のインフラとは

「健康管理のインフラ」として、法律に基づく健康管理を直接支えるサービスを提供しています。

安全な職場環境の確保

企業



心身の 健康



スト

スチ

エ

ツ

健康寿命 の延伸

健康保険組合



医療費の 適正化

安全配慮義務の履行

長時間労働の是正

法定健診・労基報告

産業保健領域の強化

健康経営の推進

健康の保持増進

保健指導

特定保健指導

特定健診

保健事業の実施データヘルス計画

労働基準法

労働契約法

労働安全衛生法

働き方改革関連法

健康増進法

個人情報保護法

健康保険法

高齢者医療確保法



事業別売上構成比と内訳

バリューカフェテリア事業

▶ 健康管理サービス「バリューカフェテリア®」システム (ワンストップサービス)











企業

健康保険組合

個人

健診/保健 指導機関

提携事業者

HRマネジメント事業

- > 事務運営サービス
- > 設立支援コンサルティング



健康保険組合

	,	80%	
	1)	システム利用料	40%
内	2)	事務代行サービス	32%
	3)	特定保健指導	13%
訳	4)	カフェテリア販売手数料・広告	8%
	5)	医療機関支援など	7%

全事業に占める売上構成比			20%
	1)	人材派遣	60%
内訳	2)	BPO	35%
	3)	設立支援 コンサルティング	5%





ワンストップサービス



・法令で義務付けられる 「健康管理」施策を フルアウトソース可能な ワンストップサービスを提供 2

カスタマイズ対応



- ・お客様要望&新規法令に対応
- ・システムの内製開発と 人的オペレーションによる 柔軟なカスタマイズで 様々なニーズに対応

3

豊富なノウハウ



- ・健保設立&保健事業支援実績 創業から20年超
- ・健保スタッフ~管理職まで 派遣対応可能
- ・健保設立支援シェアNo.1(46%)

バリューカフェテリア事業 サービス紹介 収益モデル



健康管理のワンストップサービス紹介



健康增進支援(福利厚生)



健診予約、健診結果、保健指導などの行動結果に応じたインセンティブポイントを付与。(1Pt=1円)

健康管理・増進のアイテム購入や、 サービスを利用することができ、 皆さまの健康をサポートし、 QOL向上を応援します。



健康管理のワンストップサービス・収益構造

自社開発のシステム&サービスを提供し、企業・健康保険組合・個人の健康管理をサポートします。 ご要望に応じたサービスを選択導入いただき、一人ひとりの健康管理・健康行動を応援しています。





事務代行サービス(健診代行サービス)

健康診断の実施準備、予約・精算、結果管理まで丸ごとサポートし、企業・健保の煩雑な事務作業を大幅に削減します。 バリューカフェテリア事業の収益構造の32%を占めており、現在最も多く導入いただいているサービスです。





新規顧客開拓とともにサービス追加受注によるARPUの最大化を目指します。

新規顧客開拓

受注最多サービス



健診結果 管理システム



事務代行サービス

企業の健康経営推進



健診業務の効率化・精度管理

健診業務のアウトソース需要が増加

ユーザ1人あたり 平均単価/年

¥4,000

サービスの追加受注によるARPUの最大化

2年目以降のアフターフォローサービス

特定保健指導



メタボ・リスク改善

オンライン 診療



糖尿病重症化予防 メンタルヘルス

くうねるあるく + ふせぐ



健康リテラシー の向上

カフェテリア プラン



インセンティブ付与

健康経営支援



企業向け コンサルティング

データヘルス計画 策定支援



健保組合向け データ分析

ユーザ1人あたり 最大単価/年

¥40,000



健康経営支援:当社で支援するサービス領域

健康経営銘柄2023選定及び健康経営優良法人2023 (大規模法人部門) 認定要件 「制度・施策実行」項目抜粋

	従業員の 健康課題の把握と	健康課題に基づいた 具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	
		健診・検診等の活用・推進	従業員の健康診断の実施(受診率100%)	·
	必要な対策の検討		受診勧奨に関する取り組み	
			50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施	
		ヘルスリテラシーの向上	管理職・従業員への教育	
	健康経営の 実践に向けた	ワークライフバランスの推進	適切な働き方の実現に向けた取り組み	Г
	土台づくり	職場の活性化	コミュニケーションの促進に向けた取り組み	
		病気の治療と仕事の両立支援	私病等に関する復職・両立支援の取り組み	
		保健指導	保健指導の実施および特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	•
			食生活の改善に向けた取り組み	Г
			運動機会の増進に向けた取り組み	
	従業員の	ゆの	女性の健康保持・増進に向けた取り組み	
	心と身体の 健康づくりに関する		長時間労働者への対応に関する取り組み	·
	具体的対策		メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	
		感染症予防対策	感染症予防に向けた取り組み	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	喫煙率低下に向けた取り組み	
	'大任八'	受動喫煙対策に関する取り組み		

当社が支援するサービス

・健康経営支援コンサルティング



- ・健診予約システム
- ・健診結果管理システム



- ・ストレスチェック
- ・くうねるあるく + ふせぐ



・特定保健指導



・くうねるあるく+ふせぐ



- ・健診結果管理システム
- ・オンライン・ドクター



・くうねるあるく+ふせぐ



出所:令和4年6月「健康経営の推進について」経済産業省、ヘルスケア産業課

HRマネジメント事業 サービス紹介 収益モデル



HRマネジメント事業・サービス紹介

健康保険組合の新規設立・合併・分割から運営支援まで丸ごとサポートします。

健康保険組合設立支援 コンサルティング

業務委託(BPO)

人材派遣







50健保以上の設立支援実績で培ったノウハウで、企業の健康保険組合設立をサポートします。

支援実績シェア46% (業界No.1)

健康保険組合支援事業で培ったノウハウを活かし、当社のBPOセンターにで専門スタッフが健康保険組合の日常事務を代行します。属人化されない業務体制を確保できます。

職員から管理職まで、健康保険 組合業務に精通した経験豊富な スタッフを派遣します。



HRマネジメント事業・収益構造

健康保険組合の新規設立・合併・分割から運営支援まで丸ごとサポートします。



健保設立支援 コンサルティング

コンサルティング゛料

健保設立・運営支援



人材派遣料 業務委託料

BPO・人材派遣



□ 健康保険組合の主な2つの業務 □

当社支援サービス

1) 日常業務(保険給付等)

決裁・承認	常務理事			
庶務・予算決算	事務長	人材派遣サービス		
適用業務	職員			
現物給付業務				
経理業務	職員	BPOサービス		
問合せ窓口				

2)保健事業業務

健康診断、がん検診 生活習慣予防、禁煙対策 メンタルヘルス対策 運動習慣の推奨 特定保健指導(2008年~)

|データヘルス計画(2013年〜)

職員

バリュー カフェテリア® システム

当社支援サービス



サステナビリティの取り組み

当社は「健康管理のインフラ」を目指す企業として、事業活動を通じて社会課題の解決に貢献できるような取り組みを 行っています。

SUSTAINABLE GALS

E (環境)









- ・健康管理システムの提供により、健診業務全般のDX化・ペーパーレス化推進
- ・計内申請のペーパレス化推進

S (社会)















- ・企業への健康経営支援を通じた従業員の働きがい向上、経済成長促進
- ・社長が旗振り役として、自社の健康管理サービスを取り入れた健康経営を推進。
- ・健康保険組合の保険制度・疾病予防の維持のための財源確保
- ・健康保険組合のDX化支援による効率的な運営と利便性向上
- ・健康増進/疾病予防に関する教育機会を提供。 健康リテラシー向上により、健康寿命の延伸に貢献
- ・女性社員の積極的な採用と管理職登用 (2023年末時点 社員の女性比率78.4%、女性管理職比率33.3%)
- ・ワークライフバランスの確保(有給休暇取得率89.6%平均15.7日取得)
- ・自社所有ビル内に接種会場を設営し、社員本人と家族の新型コロナウイルスワクチン接種を支援。(22年)

G (ガバナンス)



- ・コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方の開示
- ・ISO 27001、JIS Q 27001、プライバシーマークの認証取得



✓ 健康経営推進の目的

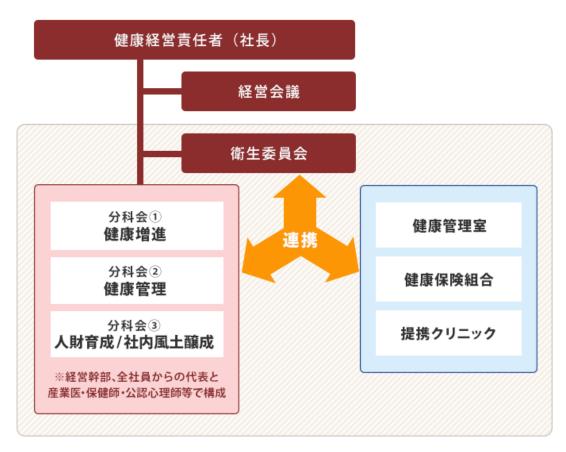
バリューHR 健康経営宣言

株式会社バリューHRおよびそのグループ会社は、 健康情報のデジタル化と健康管理のインフラを目指す企業 として、社員のさらなる健康維持・増進を図るとともに、 より働きやすい職場環境を創出することが企業力を高める 重要な要素であるとの考えのもと、健康経営の実践を宣言 します。

代表取締役社長 藤田 美智雄



✓ 健康経営推進の体制



経営のトップが健康経営を牽引し、様々な部門や産業医、保健師などのメンバーで構成されている分科会を中心に、社内外の関係者と専門家が一体となり、企画立案・施策の推進、健康に関する最新の情報共有等、ディスカッションしながら、健康経営の実践を推進しています。

また、当社代表が加入組合であるトーマツ健康保険組合の理事を兼務しており、健康保険組合との連携が一段と強化され、コラボヘルスを実現しています。

- 本資料は株式会社バリューHR(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものでは ありません。
- 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料 は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。 その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、 記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】 株式会社バリューHR IR担当

Email info@valuehr.com
URL https://www.valuehr.com/